



給食の思い出

日本国中が深刻な食糧不足に陥っていた終戦間もない昭和21年6月、日本は米国のアジア救済公認団体から給食用物資の寄贈を受けました。その贈呈式が、同じ年の12月24日に東京都内の小学校で行われ、それ以来、この日を学校給食感謝の日と決めました。昭和25年度からは、冬休みと重ならない1月24日から1月30日までの1週間を「学校給食週間」としました。本校でも、日本で最初の学校給食メニューを再現したり、佐倉市統一献立を提供したりと、様々な企画が実施されました。

かつての学校給食は、子どもたちの貧困や欠食対策が主な目的でしたが、現在は子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるための学びの時間として位置づけられています。子どもたち自らが配膳をする方式は日本独特だそうで、その教育的効果の高さは、海外からも注目されています。「災害時でも日本人が落ち着いて行動し助け合えるのは、給食教育があるからだ。」と言う学者もいるほどです。苦手なものが食べられるようになった子どもたち(健康増進・チャレンジ精神)、調理員さんにいつも「いただきます」「ごちそうさまでした」を伝える子どもたち(感謝の心)、みんなで協力して配膳・片づけをする子どもたち(責任感・共助の精神)、会食マナーを守る子どもたち(公共心)、そんな本校の子どもたちを見るにつけ、やはり給食の時間は学びの時間なのだ、改めて思います。

そんな給食も、子どもたちにとっては学校生活の楽しみのひとつです。大人にとっては小・中学生時代の楽しい思い出のひとつにもなっていると思います。小・中学生時代を千葉県で過ごした方なら、味噌ピーナッツや麦芽ゼリーは、懐かしの一品だと思います。

また、給食はその時代の一部を映し出したりもします。先割れスプーンを使っていた、欠席の友だちの家までその子の分のプリンを届けた、給食を完食するまで昼休み返上で教室に残された等の経験がある方は、私と同世代かもしれませんね。今では決して目にしない物・風景です。

給食時の級友とのやり取りも大切な思い出です。残った人気メニューの争奪じゃんけん。牛乳を飲んでいる友だちを笑わせて噴出させる(→目の前の友だちにかかる→先生に叱られる)いたずら等々。

そんな給食も、全国的に大転換期を迎えようとしています。皆さんもご存じの通り、給食に対する国の方針が出されたことです。しかしながら、国会において議論がまだされていない段階ですので、市から4月からの指針も出されておりません。指針等、市としての通達がありましたら、速やかに皆様にお伝えします。

制度が変わる、変わらないにかかわらず、我々教師集団は、給食の文化や保護者の方の想い、子供たちの想いを大切にしていきたいと思います。

校長 藤代 明

1 国の方針

与党(自民・公明)と日本維新の会の合意により、2026年度からまず公立小学校で「給食費の抜本的負担軽減」を実施する方向が示されています(事実上の無償化に近い設計)。基準額を超える分は自治体判断で保護者負担を認める案です。

2 対象の考え方

まず小学校から開始し、その後中学校へ拡大が検討されています。給食未実施校への施設整備支援も進める方針です。

3 今後の見通し

2026 年度開始に向け、国と地方の役割分担・負担割合、基準額の見直し、施設未整備校への支援が焦点。

国会では、野党提出の学校給食無償化法案など複数案が議論され、制度設計の最終像が定まる見込みです。

2月の行事予定



日	曜	校 内 行 事	日	曜	校 内 行 事
1	日		15	日	
2	月	全校集会 委員会活動	16	月	クラブ活動（最終）
3	火		17	火	
4	水	入学説明会	18	水	短縮日課 4
5	木		19	木	短縮日課 4 PTA 体育館清掃
6	金	集金日（低・くす）朝の読み聞かせ（1年）6年キャリア教育講演会	20	金	短縮日課 4
7	土		21	土	
8	日		22	日	
9	月		23	月	【祝】天皇誕生日
10	火	芸術鑑賞会	24	火	
11	水	【祝】建国記念の日	25	水	
12	木		26	木	
13	金	集金日（高）朝の読み聞かせ（2年・くす低）	27	金	6年生を送る会
14	土		28	土	

※「低」は1～3年、「高」は4～6年、「くす」はくすのき学級を示します。

※**相談** 心の教育相談員の太田先生の勤務日、**SC** スクールカウンセラーの渡辺先生の勤務日です。

3棟2階の相談室にて、相談をお受けいたします。事前に電話予約（井野小 487-1541）をお願いします。

—— 3月の主な行事の予定 ——

3月 2日（月）全校集会 委員会活動

5日（木）短縮4時間
学級懇談会

16日（月）1～4年・6年4時間日課
5年5時間日課 見送り式
給食最終日

17日（火）卒業式（1～5年休校）

18日（水）短縮3時間（下校 11:20～）

19日（木）短縮3時間（下校 11:20～）

20日（金）【祝】春分の日

23日（月）短縮3時間（下校 11:20～）

24日（火）修了式・離任式
短縮3時間（下校 11:20～）

25日（水）春休み（～4月5日）

～井野小の活躍～ おめでとうございます

こども県展

○千葉日報社賞 4年 さん
○準特選 4年 さん さん



第一部会書き初め展

○学年最高賞 4年 さん
○推選 5年 さん
○特選 3年 さん

いきいきちばっ子 オリジナル弁当コンクール

○佳作 5年 さん

★下校の早い日が続きます

2月18日(水)より3日間、成績処理のため短縮日課となり、下校の早い日が続きます。放課後の過ごし方について学校で指導いたしますが、各ご家庭でも交通事故や不審者等に気を付けて過さずよう、ご指導、ご確認をお願いいたします。

★転居の知らせは早めをお願いします

学校では、来年度に向けて学級編制を行っております。今年度中に転居の予定がある方は、早めに学校までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

★欠席・遅刻の連絡は8時10分までにマチコミで

寒い日が続き、体調不良による欠席や早退が見られています。くれぐれも無理されないで、安静にしてご回復に努めてください。

欠席や遅刻の場合は、始業の8時10分までに、必ず連絡を入れてください。8時10分の時点で連絡がなく、登校していない児童については、担任は職員室へ行き、電話で確認をしなくてはなりません。その間、担任が教室を空けることにもなります。子供たちへのより安全で安心な教育の場が保たれますよう、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

連絡方法はマチコミにてお願いします。マチコミでの連絡が難しい方は担任へご相談ください。2月以降も引き続き、よろしくお願いいたします。

★井野小学校の教育相談体制について

本校では、担任の先生だけでなく、学年の先生や保健室の先生など、子供が相談したい先生に相談できる体制を整えています。また、配付されているタブレットでQRコードを読み取り、いつでも相談内容を投稿できる「井野小なんでも相談箱」の運用を始めました。相談内容は、毎週心の相談員と教頭が確認して、教育相談を実施します。

ご家庭でも、お子様の様子でご心配なことがありましたら、遠慮なく本校職員にご相談ください。

—— 3月1日は市民憲章推進の日 ——

佐倉市では3月1日を市民憲章推進の日として、よりよいまちづくりを進めています。佐倉市民憲章は、市民が力を合わせて「ふるさと佐倉のまちづくり」を進めるために、昭和45年に定められ、以後、佐倉市のまちづくりの大切な柱となっています。この機会に改めて憲章を読み返し、よりよいまちづくりへ力を合わせていければと思います。

<佐倉市民憲章>

わたくしたちは、印旛沼湖畔のきれいな空気と緑と太陽と歴史に恵まれた佐倉市民です。

全市民は、力を合わせてこの憲章を守り、理想のまちをつくりましょう。

1. 私たちは、美しく清潔なまちをつくりましょう。
1. 私たちは、公衆道徳を守り、スポーツを愛し、明るいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、歴史や自然を大切にし、おくゆかしいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、老人を敬い、子どもを愛し、あたたかいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、創意と努力をもって、豊かなまちをつくりましょう。

(昭和45年12月23日制定)

佐倉市民憲章マスコットキャラクター
「みらいくん」



佐倉市校長会は市民憲章の理念啓発を推進しています。